

未来の土木技術者が防波堤の工事現場を見学します！

～新庄神室産業高校の生徒が酒田港を見学しつつ、防波堤の作り方を学びます～

酒田港湾事務所では、将来の担い手育成を目的の一つとして、港内見学会を随時開催しています。

今般、山形県立新庄神室産業高等学校の環境デザイン科土木コース3年生が、産業教育の一環として、酒田港の工事現場を見学します。

ケーソン製作用台船(フローティングドック)で、高さ21mの高さからケーソン製作現場を見学して頂くとともに、防波堤に上陸し、防波堤の工事現場を間近に見て頂きます。

●日 時：平成28年6月13日（月）10：00～11：30

●場 所：ケーソン製作ヤード及び酒田港防波堤

●参加者：山形県立新庄神室産業高等学校の生徒8名及び引率者 計10名

●概 要：フローティングドックからケーソン製作現場を見学
港湾業務艇「みずほ」に乗船し、海上から港内を見学し、防波堤の
効果などを体感
防波堤上から防波堤の工事現場を見学

●主 催：国土交通省 東北地方整備局 酒田港湾事務所
一般社団法人 日本埋立浚渫協会 東北支部

- ・フローティングドックにて、マスコミの方々の取材が可能です。
裏面の申し込み様式にて、6月10日（金）16時までにお申し込みください。

〈発表記者会：酒田記者クラブ〉

【問い合わせ先】国土交通省 東北地方整備局 酒田港湾事務所

電 話：0234（33）6314

企画調整課長 鮎貝（あゆがい）、企画調整係長 斉藤

【申し込み様式】 ※申込期限：平成28年6月10日（金）16時まで

FAX：0234-35-2141

東北地方整備局 酒田港湾事務所 企画調整課 鮎貝、斉藤 行き

件名：新庄神室産業高等学校ケーソン製作現場見学会

日時：平成28年6月13日（月）午前10:00～10:30

集合場所：ケーソン製作ヤード（住所：酒田市宮野浦字家岸708-1）

留意事項：

- 1) 船上での見学になります。現地では係員の指示に従ってください。
- 2) 集合場所までの移動は各自でお願いします。
- 3) 当日になって、急遽、見学会の中止・延期をする場合は、参加申し込みされた連絡代表者の連絡先（携帯電話）に電話連絡いたします。
- 4) 当日、見学の際は、ヘルメット、ライフジャケットを着用していただきます。
なお、ヘルメット、ライフジャケットを準備できない方については、こちらで手配可能ですので、申込時に連絡願います。
- 5) 見学行程や取材可能箇所は、当日、変更となる場合があります。

報道機関名		
氏名 (全員の氏名を記入)	代表者)	
	同行者)	
TEL (代表者携帯電話番号)		
FAX		
E-mail		
借用希望	ヘルメット	個
	ライフジャケット	着

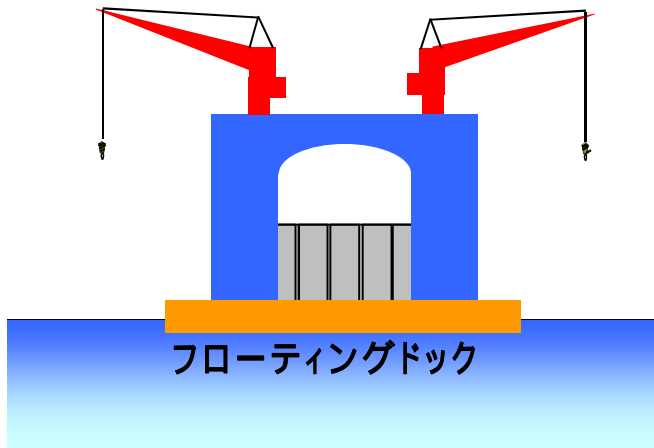
【個人情報のご記入にあたって】

ご記入いただきました個人情報は、今回の取材に関する管理、ご連絡にのみ利用させていただきます。

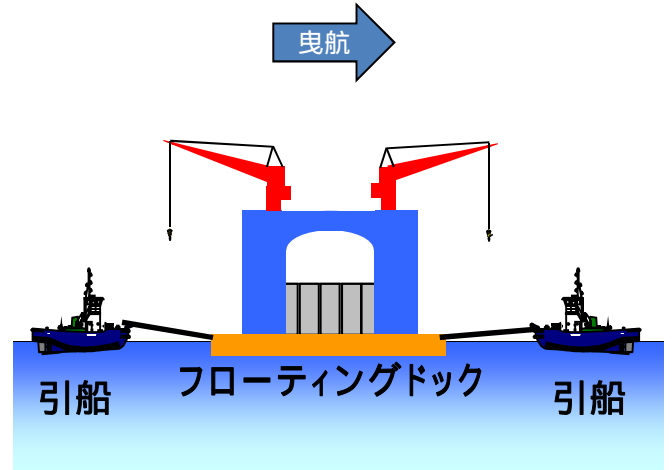
ケーソン製作手順(イメージ図)

赤枠箇所: 今回の見学会で見学可能な工事内容

ケーソン製作(FD)



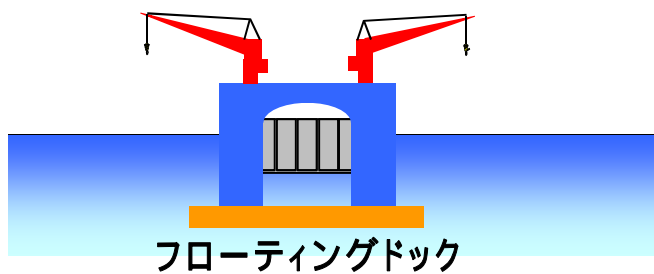
FD曳航



ケーソン浮上

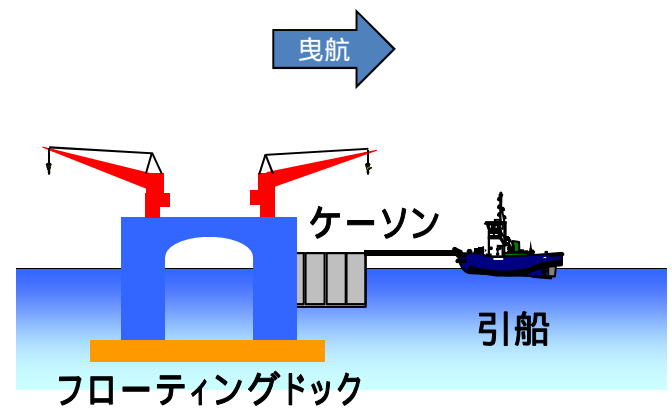
(おおよそ、午前9時頃から2時間程度)

バラスタタンクに注水し、FDを沈ませ、ケーソンを浮上させる



ケーソン引出し

(おおよそ、午前11時頃から1時間程度)

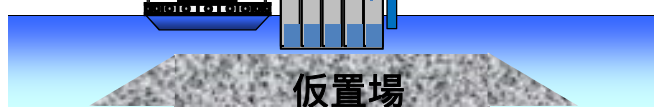


ケーソン仮置

ケーソンに注水し、仮置場に沈設

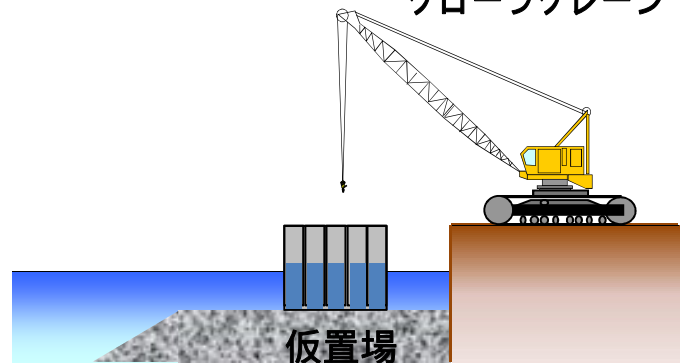
起重機船

ケーソン



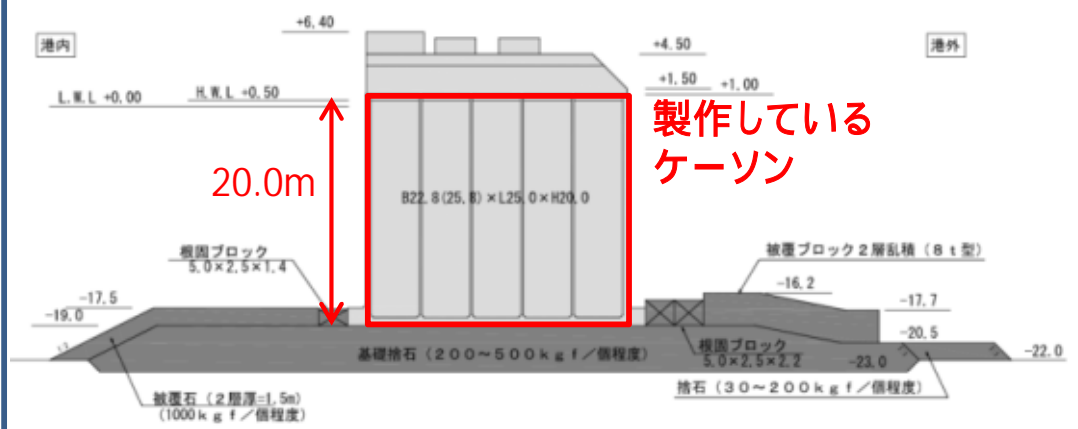
ケーソン製作(海上打継)

クローラクレーン



新庄神室産業高等学校ケーソン製作現場見学会 集合場所

第二北防波堤標準断面図



日時：平成28年6月13日(月) 午前10:00~午前10:30頃
内容(場所)：ケーソン製作現場見学(高砂地先)

